

和合

No.101

2014.10.20

題字：三浦修次



捕まっちゃった

主な掲載記事

- 和合の里のお地藏様……………2
- 和合ってどんなところ……………2
- おっきぐなたの～……………3
- 健康寿命を伸ばしましょう!! ……4
- 私の健康……………4

- 亀治からのメッセージ……………5
- よつぱこ通信……………6
- こうなってほしちゃ……………6
- 健康レシピ……………7
- 和合の交番……………7
- 地域インフォメーション……………8

[創紀四百年]

和合の里ふれあい事業
ざっこしめ (9月27日)



イラスト：工藤昭子

和合の里のお地蔵様 ツリマ 16

吉方編

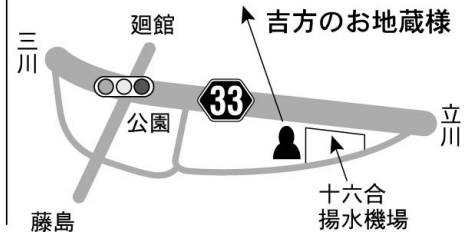
〈語り〉 わたなべ 渡部 しゅん 俊さん

吉方住民を見守っているお地蔵様は、守り家である渡部安兵衛家の庭先に鎮座していましたが、昭和29年に村人の寄付により新しくお堂が建てられ、現在の村東入口に移されました。

当時は8月24日の地蔵様祭で相撲大会が開かれ、村の人や近隣集落からもたくさんの方が集まり、お店も立ち並ぶほど大変な盛り上がりとなりました。

近年は8月14日のお祭りに合わせ、お堂に「南無地蔵大菩薩のぼり」の幟を立てるのみになりましたが、祭り前には村の女性たちが、手作りした新しい頭巾・腹巻・鈴緒に取り替え、参拝に来る方をお迎えしています。

地蔵様祭の形は変わっても、村人のお地蔵様に対する信仰心は昔と変わらず、大切に今に受け継がれております。



和合ってどんなところ

“ザ・子ども” ここに健在!!

「和合ってどんなところ？」と聞かれたら、考える間もなく「人がいい」と答える。仕事柄からいえば「子どもがいい」。

普通、前任校に行って「どうだや？」と聞かれれば、少しは「やっぱりなかなか慣れなくて…」困ったそぶりをするものだが、おかまいなく「とってもいい！何より子どもがだ！」とこんな調子だから、言ってしまった後でしまった！となる。

四小の子どもは、本当にめん

ごい。子どもらしい子ども。ザ・子ども。素直で明るくて、友だち思い。どうしてこんな風になるのか。それは、きっと子ども

みうら し 三浦 志のぶ 先生 (余目第四小学校)

達を育てる環境のよさだろう。自然環境もさることながら、人の環境がいいのだろう。学校に協力的な親世代・親が留守の間親代わりをしつつも、愛情を注いでくれる祖父母世代・そして、どの子どもおらほの子として見守る地域の人々。その絶妙なバランスのよさが「和合」のよさとなって、人を育てているのだと思う。



な な ね
佐藤那々音ちゃん

(迎館)

平成25年6月20日生まれ
パパ:甚哉/ママ:千尋

Q1 名前の由来は？名付け親はどなたですか？

A 名前はパパとママ2人でつけました。

パパは音楽が好きなので「音」を名前にいれたいと…

「那々」の「那」は、「多い」という意味があり、いろんなことに興味を持ち多くのことにチャレンジしてほしいという思いでつけました。

Q2 那々音ちゃんが今一番興味をもっていることは？

A 棚に飾られているおけしが気に入っていて、一度渡すとなかなか返してくれません。

Q3 最近の記憶に残ったエピソードは？

A あまり人見知りをしないため、店でたまたま隣の席に座ったおばあちゃんに、抱っこして〜と両手をあげたこと。将来が心配です。

Q4 どんなお子さんに育ててほしいですか？

A 優しく思いやりがある女の子に育ててほしいです。



～パパ・ママから那々音ちゃんへのメッセージ～

我が家のアイドル那々音さん。

いつもみんなを笑顔にさせてくれて、ありがとう。

那々音がいるだけで、みんな幸せな気持ちになれるよ。

毎日いっぱい笑って、楽しい思い出たくさんつくっていきましょうね。



おっきぐなだの〜【パパ・ママにインタビュー】

Q1 名前の由来は？名付け親はどなたですか？

A 桃のように可愛らしく育ててほしい。漢字も2人で考えました。語呂・呼びやすさを重視しました。

Q2 桃華ちゃんがかまっている遊びは？

A お散歩。ただし、手をつなぐのはイヤ。自分のペースで歩きたいようです。

Q3 最近の記憶に残ったエピソードは？

A なんといっても、立って歩くようになったことです。ますます目が離せなくなりました。

Q4 どんなお子さんに育ててほしいですか？

A 健康であってほしいです。
優しく思いやりのある子に育ててほしいです。



～パパ・ママから桃華ちゃんへのメッセージ～

桃華が生まれて1年3ヵ月。早いもので、今ではふらつきながらも歩けるようになりましたね。遊んでいる姿を見ると家族みんな幸せな気分になります。これからの成長もとても楽しみです。一緒に明るく楽しく暮らしていこうね。



もも か
荒木桃華ちゃん

(南野)

平成25年6月21日生まれ
パパ:寿久/ママ:千秋

健康寿命を伸ばしましょう!!

日本人の**健康寿命**は 男性71.19歳 女性74.21歳

日本人の平均寿命は男性80.21歳 女性86.61歳になりました。

これとは別に「健康寿命」というのがあります。

これは、日常生活を介護などに頼らずいきいきと自立して暮らせる年数のことです。



「健康寿命」を伸ばすために大切な点をご紹介します。

- *体育 年をとっても運動をしましょう
- *食育 生活習慣病にならない(減塩、禁煙、糖尿病予防)
- *知育 老いを受け入れつつ、地域での集まり、趣味を大切に
- *環境 ご近所、家族と仲良く

自分たちの健康は自分たちで守りましょう!

サロンで集まるたんび、
ラジオ体操してる部落もあつど。
おらだも、してみっが?
畑すんなもうんと
いいごどだど!

希望があれば集落の集まりへ出前講座します。

● 庄内町地域包括支援センター

TEL 45-1030 (介護センターほほえみ内)

● 庄内町地域包括 立川サブセンター

TEL 51-2505 (庄内町役場立川庁舎内)

私の健康

こたか たつお
小鷹 辰雄さん
(京島)

～グラウンドゴルフが元気の源～

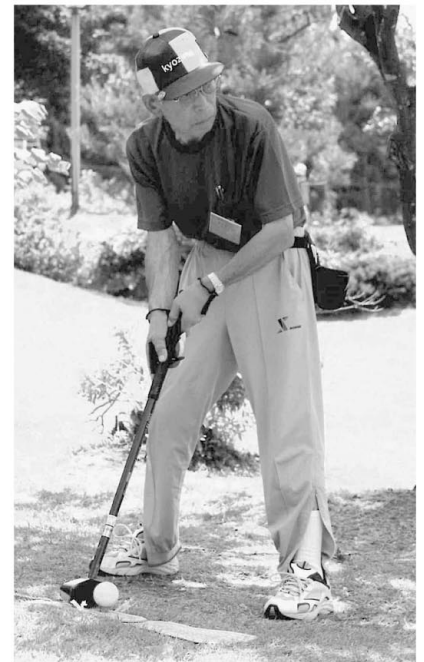
8月末に行なわれた和合の里グラウンドゴルフ大会で「26打」という驚異のスコアで優勝された小鷹さん。同大会での優勝は、今回で2度目。長い競技歴で磨かれた手腕と思いきや、実はグラウンドゴルフを始めて、6年目だという。

何でものめり込むタイプで体力作りと健康維持のために始めたグラウンドゴルフも指導員資格を取得し、3年に1

度の講習も欠かさず受講しているそうです。

夕方のグラウンド通いを日課とし、コースで一緒になる仲間と2時間ほどプレーを楽しんで帰宅。その日のスコアを酒の肴に軽く晩酌をして、早めに布団に入り、ゆっくり休む。そんな毎日を送ることで心身共に元気でいられると笑顔で話してくれました。

遠慮がちな小鷹さんですが



競技中はクラブを握る時の気合とゴールポストを狙う集中力に上位入賞の意気込みを感じました。

亀治からのメッセージ

亀ノ尾の里資料館

庄内町に受け継がれる民俗芸能を紹介

企画展 庄内町の民俗芸能 開催

- * 開催期間：10月25日(土)～11月30日(日)
- * 時 間：午前9時00分～午後9時00分
- * 入館料：無 料
- * 休館日：11月21日(金)

ギャラリートーク

西野神楽保存会による
神楽の公演があります。

- * 日 時：11月16日(日) 午後1時30分～
- * 会 場：余目第四公民館ホール
- * 入場料：無 料

【道具図鑑】

● 荷車 (にぐるま)

一般的には「大八車」という。

荷物をのせて運ぶ道具。

日本の人力運搬車の最も古いかたちで、江戸時代に発明されたといわれている。

大八車の名前の由来は、
大人の男8人分の代わり
になるからという説が
有力で、最初は「代八
車」と書いた。
昭和30年代まで使
用された。



● にお

「にお」は、乾燥させた稲やわらを戸外に積み上げたもの。稲倉をもたない家では、作業場に入りきらない稲束を「けしき」と呼ばれる大きなへらを使って円錐形や角錐形に積み上げ、雨で濡れないように「とば」と呼ばれる覆いで蓋をして保管した。



亀治の目

稲刈りが始まった。稲の出穂が早かった今年は、残暑も思いのほか穏やかで、いつもより少しだけ早く秋が来たように思う。和合の里では、あちらこちらでコンバインが作

業を進めるごく当たり前の毎日だが、広島では土石流に町が流される大災害があった。そこは昔、「蛇落地悪谷」と呼ばれ水害が多かった土地だそうだ。危険を避

けるための知恵を先人たちは地名として残してきた。受け継がれてきた歴史や伝統、先人の教えを大切にしていきたい。

第四幼稚園

よつばっこ通信

せんせい、あのね!

【親子ふれあい遊び(9月10日)】



親子ですれば、

こんなに楽しい!!

新聞紙を使って「フリスビー」を作りました。お父さんお母さんの真剣な顔。子ども達も、好きな絵を描き分担作業。できた時は大喜び。また、親子で手押し車やケンケンパー、手をつないでマットの上をゴロゴロ転がったり、いつでもどこでもできるような簡単な遊びですが、親子が協力してチャレンジして遊んだ一日でした。

親も子ども笑顔がいっぱい。

豆つかみ競争

1分間で大豆を何個、箸で掴めるかな?子ども1位は34個、大人は74個。すいすい掴める子に、なかなか掴めず悔しがる子。親の豆掴みの速さに目を丸くして「すごい!」と驚きの声を上げ、親の頑張りに得意気な子もいました。その後お家でも挑戦して、今ではもっと掴めるようになった子もいます。

※～なすごんげ～

先生「きょうのおかずは、なすごんげです。」

—なかなか手をつけない〇〇子ちゃんに—

先生「見た目茶色だけど、食べるとおいしんだよ。」

△△子ちゃん「そうだよ〇〇子ちゃん。あたしも最初はうえて思ったけね、食べたらおいしかったよ!」

先生「(*_*)?」

※庄内地方の郷土料理：なすと大葉の味噌炒め（鍋焼きともいう）

第四小学校

和合の里

こうなってほしちゃ

— 6年生のみんなが願う『和合の里』の未来像 —



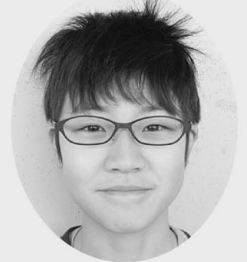
うめはら かな た
梅原叶大

子ども達がにこにこ笑顔でくらすせて、事故なく安全にくらすせて、元気がとってもいいあいさつが飛びかう里になってほしいです。



おおぬま み な
大沼未奈

和合は、とてもいい所です。もっともつとついい景色が見られれば、いい和合になると思います。



かんばやし ゆう すけ
上林優介

ぼく達の住んでいる所、和合の里は自然が豊かで平らな土地が目立つところです。ぼくは風通りがよく、木をもっと増やすことがいいと思う。



さいとう ゆ き
齋藤由希

和合の里は自然が豊か。地域が一つになっていて、みんななかよしな和合。私は、ずっとこのままの和合を続けていきたい。



かわい のほる
川井昇

ぼくは、今まで通り、田んぼが多く自然豊かな和合の里であってほしいと思います。

健康ししぴ

野菜嫌いでもおいしく食べられる

キーマカレー

◎材料 (4人分)

ひき肉 …… 200g
 玉ねぎ …… 中1コ
 トマト缶 …… 1/2缶
 人参 …… 中1コ
 ピーマン …… 2コ
 にんにく …… 1かけ

◎調味料

カレー粉 …… 大1
 カレールー …… 25g
 ケチャップ …… 大1
 ソース …… 大2/3
 塩 …… 小1
 粉チーズ …… 大2

◎作り方

- (1) みじん切りのにんにくを炒め、ひき肉とあらみじんの玉ねぎ、人参を加える。
- (2) 火が通ってきたら調味料を加え、あらみじんに切ったピーマンを加え、さらに炒める。
- (3) 最後に粉チーズを加えて出来上がり。



ナンとよく合いますが、ご飯にかけてもおいしいです。

カレーって、実は薬膳料理

カレーは、体によいスパイスや食材がたくさん使われています。

辛み成分：唐辛子…食欲増進・血行改善・新陳代謝アップ
 風味成分：クミン…健胃整腸・解毒作用
 黄色成分：ターメリック…肝機能アップ・脂肪消化助作用

※キーマカレーには、にんにくが入ります。
 にんにく…疲労回復・滋養強壮・風邪の予防
 こんなに薬効があるのです!!
 なんだが、キーマカレーが
 食べたくなってきませんか?



「雑学の豆知識」より

和合の交番

きのこ採りに伴う

遭難事故に注意!!

以下のことを守りましょう

- 行先や帰宅時間を必ず家族に告げ、早立ち早帰りを心掛ける。
- 必要な装備品をしっかりと携行し、有効活用する。
- 健康状態や天候も考え、無理な入山は控える。
- 道に迷った時は、むやみに動き回らず見晴らしの良い場所で救助を待つ。
- 携帯電話を持っていれば、電話が通じる場所で助けを呼ぶ。

地元の山でも油断大敵

見える 見せる で、 安心の夕暮れ

日没が早まるこの時期は、夕暮れ時から夜間にかけての交通事故が多発する傾向にあります。

夜光反射材や明るい服装の着用と、早めのライト点灯で、人も

車も自転車も、お互いアピールをしあって、交通事故の防止に努めましょう。



地域インフォメーション!!

創起四百年

返吉
南野

あれから四百年

返吉部落会長 今野喜一

今年、皇大神社の四百年記念祭が行われました。戸数30戸・人口180人の部落にとっては、世紀の大事業です。

部落には開村の文献や資料は、何もありませんが町の歴史点描には当時、返町村・吉田村にわかれそりまちて記述してありました。先人がこの地を居住地と定め開村元年としたのは、元和元年(1615)と境内

の石碑に刻してあります。

幾多の困難を乗り越えた歴史の長さや重みに、その大きな業績に思いを馳せ、感謝の念をもって、50年に一度の年季祭に関われることを大きな喜びと感じています。境内に守り像の狛犬建立・補修工事周辺整備・傘福など村民一同らの寄進・寄付・奉仕により準備が整いました。

桜満開の下、子ども達若衆

大勢の参加者の笑顔あふれる盛大な祭典となりました。返吉をこの先も護り続けてもらいたいものです。



皇大神社四百年記念祝賀会 (4月20日)

四百年を迎えて

南野部落会長 澁谷孝士

当部落の開村は昭和60年発刊の部落史「南野のあゆみ」によれば、元和元年(1615年)北楯大堰の開通に伴って、最上川の沖積地帯を開墾してつくられた村とあります。

一方、皇大神社の創建も村の開発創立と同時期であろうと記されております。

南野村はもと明石村と称して、今の連枝部落の西方にかなり昔からあったようであります。しかし、

灌漑かんがいの便も悪く、最上川の度重なる氾濫にみまわれていたため、1612年狩川城主北楯大学助利長公が今の北楯大堰を開削する大事業を進め、水の便が飛躍的に良くなったことから明石村は南の方向にあり、一面野原であった今のこの地を南野と名付けて移り住んだといわれております。

長い歴史に思いを馳せ、今日あることに感謝を捧げるため、四百年記念祭を実施しようと実行委員会を立ち上げ、19回に及ぶ委員会を開催するなど準備を進めて参りました。

記念事業は、仁王門の傾斜修復工事を主としていましたが、工事

の際、板で覆われていた仁王尊と共に多くの身体部分が発見され、専門機関による調査の結果、文化的に大変貴重なものであることが判明しました。仁王尊の修復は想定外のことで、その是非は委員会として大きな課題に直面しましたが、熱い議論の末、着工を決定。これを契機に予期しない多額のご寄進をいただき、予定を上回る多くの記念事業を実施することができました。真に仁王尊に力をいただき、背を押され続けたというのが実感です。

この四百年祭を機に今後一層部落民の和が強まることを念願いたします。

編集後記

秋真っ盛り！この時期、各地でさまざまな催し物が行われているが、中でも目を引くのは収穫祭だ。実りの秋を実感しながら、旬の食べ物に舌鼓を打つ幸せ。庄内の自然と大地の恵みに感謝！

ここ第四公民館でも秋まつりが

開催される。人がつながる地域づくりのイベントとして盛り上げるべく、地域のみなさんと共に準備を進めている。たくさんの人とふれあう機会、今からその交流が楽しみである。



仁王像還座祭 (8月10日)